

## 増刊・別冊 L 表記のソースマーキングに関する標準化について

日本雑誌協会と日本出版取次協会は、07年7月までに「L 表記」の標準化について、下記の事項を「雑誌作成上の留意事項」(雑誌協会編)の付則とすることにしました。日書連より「L 表記」の表記場所や大きさが統一されておらず、分かりにくいとの意見があり、これを反映したものです。

雑協非加盟出版社には、各取次の仕入れ窓口などで周知していますが、販売・営業部門はじめ、編集、広告、制作の各部門に周知徹底をお願いします。

### 記

#### 【表記に関する標準化】

##### 表示位置

- ・ 表示位置は表4 雑誌コードの下部を基本とする
- ・ 何らかの理由で表4 雑誌コードの下部への表示が困難な場合は、雑誌コードの右側に表記することも可とする

##### 表記サイズ

- ・ 表記サイズは「活字9ポイント以上」を原則とする

(本誌雑誌コードの表記サイズも「活字9ポイント以上」であることを再度、ご認識・ご徹底をいただきます)

#### 【その他要望事項】

上記、 表示位置 表記サイズにつきまして、雑誌作成上の留意事項の追補事項として加筆いただきます

例	雑誌 2	- 9 / 1 4	491
	L	- 1 1 / 1	バーコード

以上